関東事務局広報誌
OSINT

2017 年度　第 5 号
発行日：6 月 30 日(金)

お問い合わせ先
mun.kanto@gmail.com

はじめに

今回は先月に引き続き、日吉と国立研究会の新メンの方にインタビューを行いました。BBQ のレポートがメインですが、参加できなかった方にも「楽しさ♪」が伝わるような報告になっていますので、お時間のある時に読んでいただければと思います。

また来月は多くの大学が試験期間であり、事務局主催イベントもあまりないですが五研新メン会議が開催されるのでおヒマな先輩方はぜひ見学に行ってみてください！

＜7/8 月のイベントスケジュール>

＊7 月 9 日(日)五研新メン会議

@上智大学 11 号館 10:00~(9:30 受付開始)

＊8 月 9 日(水)五研英語会議

＊8 月 19 日(土)五研花火※雨天中止

「第 39 回世田谷区たまがわ花火大会×　第 76 回川崎市記念多摩川花火大会」

集合場所時間：二子玉川駅・17 時

(集合時間と場所に変更の可能性が有ります。)

どのイベントも参加フォームがありますので、ご登録お願いいたします。

＜目次＞

・はじめに

・7 月/8 月のイベント紹介

・BBQ report

・編集後記

～BBQ Report～

今回のBBQはお肉も美味しかったし、たくさんの人と話せました！同じテーブルの人とは関西大会や5研新メン会議の話、後は各研究会ごとの雰囲気違うよね～という話もしてました笑　5研BBQに参加してよかったことは、このイベントに参加しなかったら話せなかった人とも話せたことですね。他の研究会の人はもちろん、同じ研究会の人でもあまり話したことない人がいたので、その人たちと仲良くなれたのがとても楽しかったです！

お店で話すのとは違って、開放的な空間で他のテーブルにも行きやすかったのでそれも良かったと思いました笑

日吉研究会新メン：清水碧

BBQでは普段はかかわることもあまりない他の研究会の人達とコネクションが作れた点、また私が満足いくまで食べることができた点でよいものになったと思います。私は国立研究会の人間なので、例えば東大の同世代の人達と関わる機会があまりありませんでした。ですが、今回何人かの東大の人達と話すことができ、東大の1年生はリベラルアーツ教育を受けていることなど、様々な話題に触れることができてよかったです。また、私の中でそこまでお腹いっぱいになるまで食べることはできないのではないか、という気持ちがあったのですが、実際は肉がなくなったらすぐにまた追加されて、また最後には焼きそばもあったので満足することができました。ただ一点残念だった点は飲み物がすぐになくなってしまったことです。
国立研究会新メン：小倉史嗣

大体の人はBBQが好きだ。焼いた肉も野菜も美味しいし、参加者同士での談笑も楽しいし、肉を焼く作業自体が楽しい人もいるだろう。模擬国連でも6/11に五研BBQを行った。皆様のおかげで無事終えることができてとても嬉しい。事務局員と参加者全員に感謝をしたい。さて今回のBBQをやっていて思ったことがある。それは人がやはり火が好きで火のおかげで進化してきた種族なのだなということだ。人類の最大の発明は火であるという人がいるくらい、実際火によって人は随分と進化した。僕はその一番の利点は人類の活動時間を増やしたことにあると思う。火を発明する前の人類は1日のうち咀嚼に6時間ほどかけていた。生の肉や植物が硬く噛みにくいためだ。しかし肉や植物は火を通せば柔らかくなるため、1時間程度で噛めるようになった。活動時間が14時間ほどであることを考えると5時間の割合はかなり大きい。人類は余った時間を使い様々なことができるようになった。もちろんこれ以外にも火が人類に与えた影響は大きく、当時の火を囲んでいた生活の記憶が人のDNAか何かに刻み込まれているのではないかと思っている。だから我々は現代でも火を囲む文化を持つのではないだろうか。などと思いました。

企画担当：徐一揚

＜編集後記>

今回はBBQのレポートでしたが、ユニークな感想が多く個人的に面白いなと思いました！次号は夏の事務局イベントをまとめてご報告出来ればと思います。

情報・広報：絹谷